



箱根駅伝に向けて調整する東京国際大学の選手の皆さん



壮行会で激励を受け、気合が入る東洋大学の選手の皆さん

市内の2大学、令和初の箱根路に挑む！

1月2日(木)・3日(金)に行われる東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)に、市内を拠点としている、東洋大学、東京国際大学の2大学が出場します。

東洋大学は前回大会、往路2連覇を果たし、総合では3位。今大会では、6年ぶりの総合優勝を目指します。「自分たちはミスをせず、1秒を削り出す走りをすれば、総合優勝が見えてくると思います。負けない気持ちで走ります」と相沢晃主将(4年)。

10月に行われた箱根駅伝予選会を1位で通過した東京国際大学、4回目の出場になりますが、翌年大会に出場できるシード権(10位以内)初獲得が目標となります。内山涼太主将(4年)は「メンバー入りした16人は、誰が走ってもおかしくない層の厚さがあります。確実に10位まで入って、後輩たちにシード権を置き土産にしたいです」と話していました。

それぞれの目標を目指して、2大学は令和初の箱根路へ挑みます。

申告書類の準備はお早めに…5

来年度の市民税・県民税の申告書を1月下旬に発送します。

財政事情の公表…6

令和元年度上半期についてお知らせします。

お忘れなく！水道管の冬支度…8

寒さが本格化する前に、凍結対策をしておきましょう。

*25日発行の広報川越は、翌月の行事などをお知らせしています。